

日本・カナダ国際親善試合

大会名	日本・カナダ国際親善試合	日付	2016/6/28
場所	川崎重工ホッケースタジアム (各務原市)	天候	曇り
試合	第4戦	通算結果	日本4勝

Country	RESULT				Country
日本 JAPAN	4	1P 2	-	0	0 カナダ CANADA
		2P 0	-	0	
		3P 1	-	0	
		4P 1	-	0	

Start	No.	Name	備考
31	1	浅野 祥代	GK
10	2	林 なぎさ	
✓	3	小野 真由美	
✓	4	錦 織 えみ	
7	5	柴田 あかね	
✓	6	阪口 真紀	
✓	7	中島 史恵	
✓	8	西村 綾加	
✓	10	中川 未由希	C
9	11	野村 香奈	
✓	14	永井 友理	
✓	15	永井 葉月	
✓	16	湯田 葉月	
3	17	三橋 亜記	
✓	18	大家 涼子	GK
3	19	清水 美並	
5	20	真野 由佳梨	
✓	21	河村 元美	
監督		永井 祐司	
UMPIRE		根岸 郁美	

Start	No.	Name	備考
	1	WILLIAMS Kaitlyn	GK
✓	3	GILLIS Kate	C
8	6	PEREIRA Shannon	
✓	9	HENNIG Danielle	
6	10	LEAHY Kathleen	
6	12	CULLEY Thea	
✓	13	HAUGHN Hannah	
✓	14	JOHANSEN Karli	
5	15	RAYE Abigail	
✓	16	SOURISSEAU Natalie	
✓	17	McMANUS Sara	
9	18	DEARMOND Alexis	
5	19	STEWART Holly	
✓	21	WOODCROFT Amanda	
✓	23	STAIRS Brienne	
✓	25	JOHNSTON Shanlee	
✓	26	NORLANDER Stephanie	
✓	31	HARRIS Rowan	
監督		RUTLEDGE Ian	
UMPIRE		相馬 知恵子	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	2	湯田 葉月	FG	1-0
JPN	12	錦 織 えみ	FG	2-0
JPN	40	阪口 真紀	PC	3-0
JPN	47	永井 葉月	PC	4-0

Country	Min	Name	Action	Score

女子日本代表「さくらJAPAN」リオデジャネイロ・オリンピックに向けた日本・カナダ国際親善試合最終日、第4戦目が川崎重工ホッケースタジアムで行われ、4-0でさくらJAPANが4勝目をあげ、4戦全勝で国際親善試合全日程を終えた。

1st Period

カナダのセンターパスにより前半戦が開始される。日本は立ち上がりからコートを広く使ったテンポの速いパス回しで相手を翻弄する。最初のチャンスは2分、右サイドから西村がサークル内に打ち込みカナダDFのレシーブミスで湯田が落ち着いて拾い1点目を挙げる。その後も積極的に相手コートに攻撃を仕掛けるが、最終パスが僅かに合わずチャンスを作ることができない。9分、日本は中盤でのパスミスからカナダの強引なドリブルでPCを奪われるが、GK大家が落ち着いてセーブゴールを許さない。12分、錦織が左サイドでボールをもらい勢いのある攻撃を仕掛ける。錦織、清水へと繋ぎゴール前の混戦からこぼれてきたボールを錦織が押し込み追加点を挙げる。その後、終了間際の15分、PCを獲得するが決定打に欠きそのまま2-0で1st Periodが終了する。

2nd Period

高い位置から積極的にプレスを仕掛ける日本は、17分、相手のアウトレットからのパスを柴田がカット、河村、永井葉月へとテンポよくパスが繋がるがサークル内、清水へのラストパスが僅かに合わない。追加点を挙げようとする日本だが、20分、一瞬の隙をつかれプレスが破られ一気にドリブルで持ち込まれ、最大のピンチを相手のミスに助けられる。その流れからペースを掴めないでいる日本は11分PCを奪われるが、これも相手のミスに助けられる。ピンチをしのぎ、徐々にペースを取り戻したい日本は28分、清水、29分、永井友理、30分、中川と連続的にシュートを放つがカナダGKとDFのフェイントに阻まれ決定的なチャンスも決めることができないまま前半が終了する。

3rd Period

日本のセンターパスにより後半戦が開始される。日本は立ち上がりから、激しいプレスをかけボールを奪い相手コートで試合を進める。31分、右サイドでカットしたボールを中川、三橋へと繋ぎ、三橋が素早く回り込んでPCを獲得するが小野のシュートは相手のDFに阻止される。その後も31分、37分とPCを獲得するが、ゴールポストや相手DFに阻まれチャンスをもにすることができない。40分、日本のダイナミックなアウトレットで相手に揺さぶりをかけ、右サイドでボールを持った三橋が相手をスピードで振り切ろうとしたところで、後ろからカナダの激しいチェックにより再びPCを獲得する。このチャンスを林から阪口に合わせ3点目を挙げる。

4th Period

4th periodに入っても日本は攻撃の手を緩めない。47分、PCを獲得しこのチャンスを永井葉月が豪快なヒットシュートでゴール左隅に決め4点目を挙げ一気に相手を突き放す。その後も相手コートで積極的に試合を進め48分、51分とPCを獲得するが、相手GKに阻止され追加点を挙げるることができない。日本の足が徐々に止まり始めた隙をつき、カナダも意地を見せ強引なドリブル突破からチャンスを作ろうとするが、GK浅野がこれを冷静に止めシュート許さない。その後も日本は高いプレスからボールを奪い攻撃を仕掛けるがカナダDFの粘り強い守備に捕まり得点を挙げることができず4-0で試合が終了した。

日本	9	PC数	2	カナダ
	17	シュート数	5	

記載責任者：三浦 恵子

校閲：監督 永井 祐司